

2014年3月期 第2四半期決算説明会

2013年 11月 21日

喜びを創り喜びを提供する

寿心 寿スピリッツ

<http://www.okashinet.co.jp>



証券コード 2222

目次



2014年3月期 第2四半期決算概要	P 1 ~ 14
2014年3月期 通期業績予想	P 15 ~ 19
今後の経営方針とセグメント別業績の概況	P 20 ~ 39
株式の状況・株主還元	P 40 ~ 44
参考情報	P 45 ~ 61



2014年3月期 第2四半期決算概要

2014年3月期第2四半期(累計)の業績ハイライト

売上面・経常利益ともに中間最高値更新

首都圏での展開強化、遷宮行事効果などが増収に寄与

第2四半期累計期間の3期間比較

(単位:百万円)

	前々2Q累計 (11.4-9)	前2Q累計 (12.4-9)	当2Q累計 (13.4-9)
売上高 (対前年同期比)	9,059 (1.2%)	9,809 (+ 8.3%)	10,823 (+ 10.3%)
営業利益 (対前年同期比)	475 (17.3%)	822 (+ 73.0%)	887 (+ 8.0%)
経常利益 (対前年同期比)	458 (23.7%)	830 (+ 81.4%)	898 (+ 8.2%)

上半期のトピックス

新業態のお店を、国内・海外に3店舗オープン

福岡・大名「Ivorish」

Ivorish

Premium French Toast

東京・表参道「GLACIEL」



台湾「KONAYUKI」

KONAYUKI

Hokkaido Style Café
by LeTAO



2014年3月期第2四半期(累計)業績(対前年同期)

売上高 前年同期比10.3%増、経常利益 前年同期比8.2%増

(百万円、%)	前第2四半期 (12年4月～9月)		当第2四半期 (13年4月～9月)		対前年同期		前期(参考) (12年4月～13年3月)	
	金額	売上比	金額	売上比	増減額	増減率	金額	売上比
	売上高	9,809	-	10,823	-	1,014	10.3	20,655
売上総利益	4,992	50.9	5,637	52.1	645	12.9	10,806	52.3
販売管理費	4,171	42.5	4,750	43.9	579	13.9	8,935	43.3
営業利益	822	8.4	887	8.2	65	8.0	1,871	9.1
経常利益	830	8.5	898	8.3	68	8.2	1,889	9.1
四半期(当期)純利益	498	5.1	493	4.6	5	1.0	1,043	5.0
EPS(円)	47.97		47.49		0.48	1.0	100.51	

セグメント別の業績(対前年同期)

各事業セグメント軒並み 増収で推移

(百万円、%)	売上高				営業利益		
	前第2Q	当第2Q	増減額	増減率	前第2Q	当第2Q	増減額
ケイシイシイ	3,254	3,611	357	11.0	299	307	9
寿製菓	3,707	4,006	300	8.1	349	414	64
販売子会社	2,131	2,249	119	5.6	108	123	15
九十九島グループ	1,449	1,453	4	0.3	59	51	9
但馬寿	528	576	48	9.1	40	45	5
シュクレイ	740	1,095	355	48.0	24	23	1
ジャパルシー	0	86	86	-	74	79	5
その他	3	21	19	-	1	25	25
セグメント計	11,811	13,078	1,267	10.7	806	884	78
(調整額)	(2,003)	(2,277)	274	13.7	16	29	13
合計	9,809	10,823	1,014	10.3	822	887	65

(2014年3月期第2四半期累計業績の主要セグメントの状況)

ケイシイシイ

「ルタオ」ブランドを擁するケイシイシイは、プロモーションと連動した主力商品の販売強化、ルタオ15周年記念スイーツなど新商品の投入、DM企画の充実、楽天市場などネット通販対策の強化、また、グループ向け売上の増加などにより売上高は増収。利益面では、新規出店「グラッシェル」の立上費用発生などにより販売管理費が増加した結果、営業利益は微増。

寿製菓

寿製菓は、出雲大社の「平成の大遷宮」行事により観光客が増加傾向にある山陰地区において主力商品の販売強化や20周年を迎えた「お菓子の壽城」のイベント開催など地元対策の強化に注力。首都圏や東海地区におけるグループ向け売上の好調持続、代理店向け売上の伸長も加わり増収・増益で推移。

シュクレイ

首都圏での多ブランド展開に注力しているシュクレイは、前期出店の「ザ・メープルマニア」東京駅グランスタダイニング店、「東京ミルクチーズ工場」東京スカイツリー店、アトレ吉祥寺店などの出店効果と既存店舗の好調などにより売上高は増収。利益面では、販売・管理体制強化に向け人員補強したことなどにより営業利益は微減。

売上高(販売チャンネル別)

店舗販売が、新規出店効果により大きく伸長

(百万円、%)	前第2四半期累計		当第2四半期累計		対前年同期		前期(参考)	
	金額	売上比	金額	売上比	増減額	増減率	通期	売上比
売上高	9,809	-	10,823	-	1,014	10.3	20,655	-
通信販売	1,076	11.0	1,131	10.4	55	5.1	2,636	12.8
(内ルタオ)	880	9.0	955	8.8	75	8.5	2,271	11.0
店舗販売	3,551	36.2	4,067	37.6	517	14.6	7,747	37.5
卸売	5,182	52.8	5,517	51.0	335	6.5	10,213	49.4
その他	3	0.0	108	1.0	105	-	58	0.3

(注) 店舗販売は、主に直営店舗、催事販売

卸売は、主に小売店(交通機関、旅館・ホテル、テーマパークなど)向け、OEMなど

その他はケーエスケー、ジャパルシー及びジュテックス

売上原価・売上総利益

売上総利益率が、前年同期に対し1.2ポイント増加

	前第2四半期累計		当第2四半期累計		対前年同期		前期(参考)	
	金額	売上比	金額	売上比	増減額	増減率	通期	売上比
(百万円、%)								
売上高	9,809	-	10,823	-	1,014	10.3	20,655	-
材料費	2,612	26.6	2,825	26.1	213	8.2	5,409	26.2
労務費	1,288	13.1	1,340	12.4	52	4.0	2,557	12.4
製造経費	579	5.9	635	5.9	56	9.7	1,232	6.0
製造原価計	4,478	45.7	4,800	44.4	322	7.2	9,198	44.5
その他	338	3.4	386	3.6	48	14.1	651	3.2
売上原価合計	4,816	49.1	5,186	47.9	369	7.7	9,849	47.7
売上総利益	4,992	50.9	5,637	52.1	645	12.9	10,806	52.3

販売管理費・営業利益

販売管理費対売上高比率 1.4ポイント増加

(百万円、%)	前第2四半期累計		当第2四半期累計		対前年同期		前期(参考)	
	金額	売上比	金額	売上比	増減額	増減率	通期	売上比
売上総利益	4,992	50.9	5,637	52.1	645	12.9	10,806	52.3
人件費	1,652	16.8	1,912	17.7	260	15.7	3,429	16.6
販売促進費	759	7.7	854	7.9	95	12.6	1,732	8.4
運賃	330	3.4	365	3.4	36	10.8	719	3.5
広告宣伝費	162	1.7	174	1.6	12	7.5	368	1.8
地代家賃	357	3.6	441	4.1	85	23.7	761	3.7
減価償却費	145	1.5	145	1.3	0	0.1	308	1.5
旅費交通費	131	1.3	154	1.4	23	17.2	286	1.4
その他	634	6.5	703	6.5	69	10.9	1,331	6.4
販売管理費	4,171	42.5	4,750	43.9	579	13.9	8,935	43.3
営業利益	822	8.4	887	8.2	65	8.0	1,871	9.1

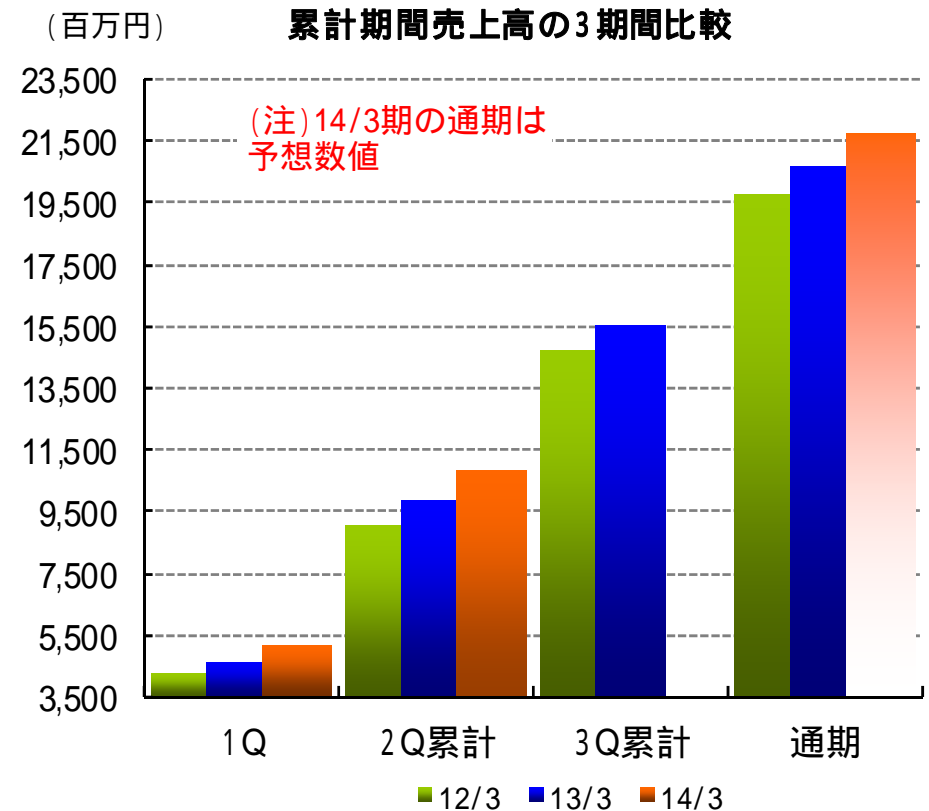
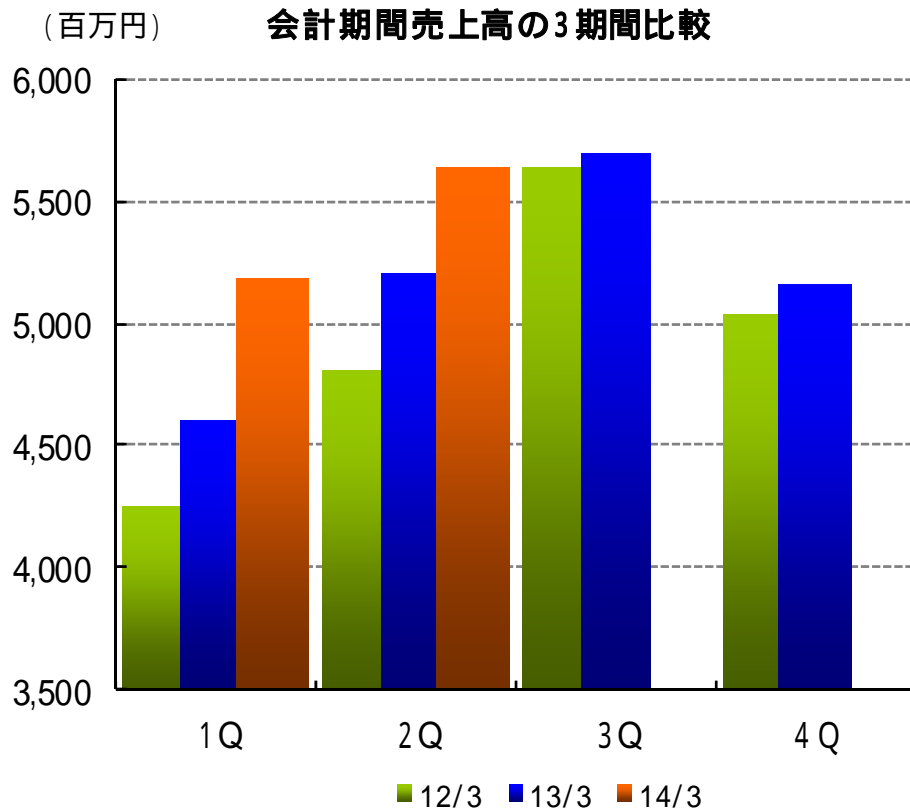
公表数字に対する達成率

売上面・利益面ともに予想数値を達成！

	期初予想 H25.5.15公表		14年3月期2Q		対期初予想	
	金額	売上比	金額	売上比	増減額	達成率
(百万円、%)						
売上高	10,430	-	10,823	-	393	103.8
売上総利益	5,504	52.8	5,637	52.1	133	102.4
販売管理費	4,644	44.5	4,750	43.9	106	102.3
営業利益	860	8.2	887	8.2	27	103.2
経常利益	860	8.2	898	8.3	38	104.4
四半期純利益	470	4.5	493	4.6	23	104.8

四半期業績の推移(売上高)

売上高 第1四半期12.6%増、第2四半期8.3%増

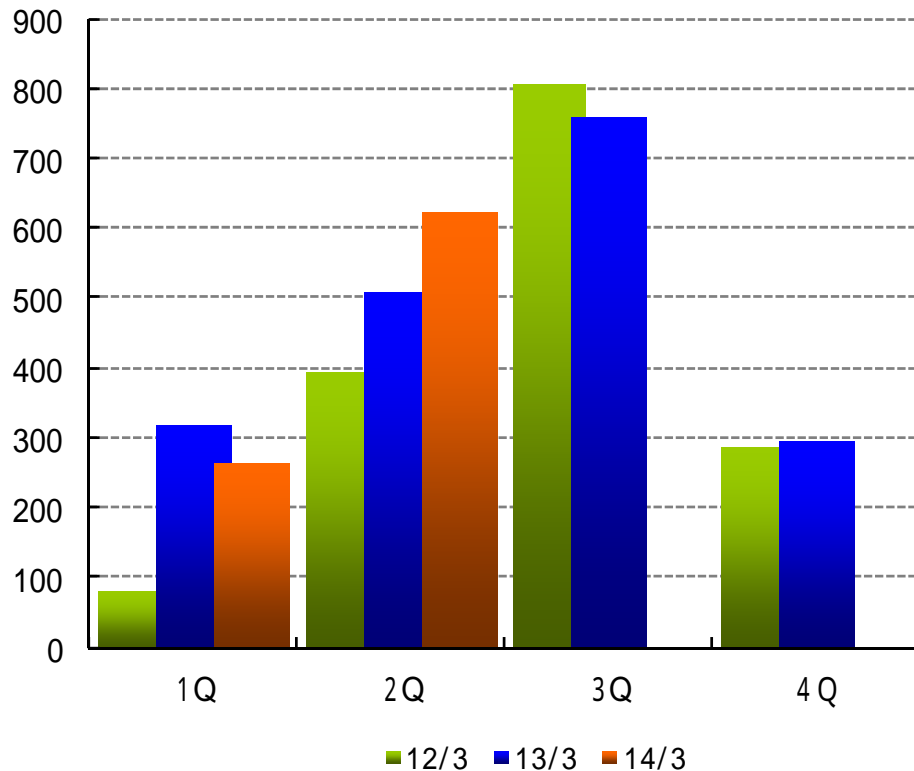


	会計期間				累計期間			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q累計	3Q累計	通期
12/3	4,253	4,805	5,641	5,038	4,253	9,059	14,700	19,738
13/3	4,604	5,205	5,689	5,157	4,604	9,809	15,497	20,655
14/3	5,185	5,638	-	-	5,185	10,823	-	21,750
増減率	12.6%	8.3%	-	-	12.6%	10.3%	-	5.3%

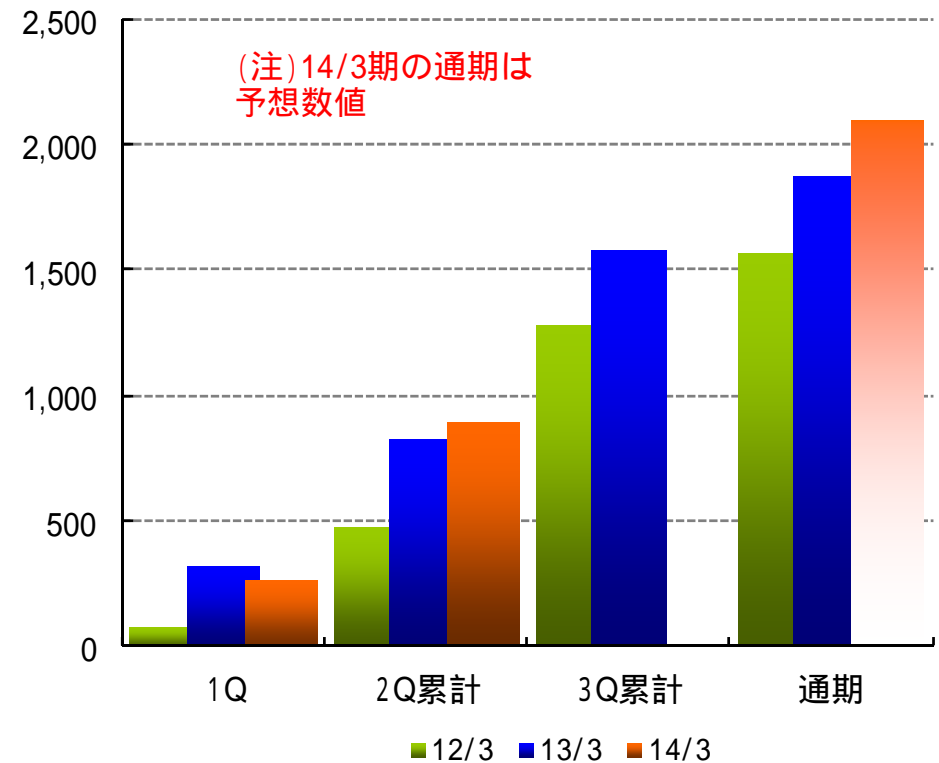
四半期業績の推移(営業利益)

営業利益 第1四半期16.7%減、第2四半期23.4%増

(百万円) 会計期間営業利益の3期間比較



(百万円) 累計期間営業利益の3期間比較



	会計期間				累計期間			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q累計	3Q累計	通期
12/3	81	394	805	285	81	475	1,280	1,565
13/3	316	506	757	293	316	822	1,578	1,871
14/3	263	624	-	-	263	887	-	2,100
増減率	16.7%	23.4%	-	-	16.7%	8.0%	-	12.2%

貸借対照表

自己資本比率は対前期比1.1ポイント増加の52.6%

(百万円、%)	12年3月期		13年3月期		14年3月期2Q		対前期末	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
流動資産	5,767	43.3	6,120	44.5	5,940	43.0	180	2.9
固定資産	7,539	56.7	7,635	55.5	7,865	57.0	230	3.0
資産合計	13,306	100.0	13,755	100.0	13,805	100.0	50	0.4
流動負債	4,847	36.4	5,070	36.9	4,788	34.7	283	5.6
固定負債	2,219	16.7	1,595	11.6	1,749	12.7	154	9.7
負債合計	7,066	53.1	6,665	48.5	6,537	47.4	128	1.9
純資産	6,239	46.9	7,090	51.5	7,268	52.6	178	2.5
負債純資産合計	13,306	100.0	13,755	100.0	13,805	100.0	50	0.4
BPS(円)	601.48		683.47		700.65		17.18	2.5
設備投資額	640		555		399			
減価償却費	601		591		289			

キャッシュ・フロー計算書

フリー・キャッシュフローは、設備投資の支出増加により前年同期比に対し減少

(百万円、%)	12年3月期	13年3月期		14年3月期	対前年同期	
	通期	2Q累計	通期	2Q累計	増減額	増減率
営業活動CF	1,583	458	1,574	545	87	19.0
投資活動CF	794	267	708	507	240	90.0
フリーCF	789	192	866	38	153	79.9
財務活動CF	333	297	741	265	32	10.8
cash増減	456	105	125	226	121	114.9
cash期首	1,526	1,982	1,982	2,107	125	6.3
cash期末	1,982	1,877	2,107	1,881	4	0.2
有利子負債	3,664	3,594	3,170	3,236	358	10.0
現金・預金	2,523	2,417	2,648	2,421	4	0.2
ネット有利子負債	1,141	1,177	522	815	362	30.8

ネット有利子負債(有利子負債 - 現金・預金)



2014年3月期 通期業績予想

2014年3月期 通期業績予想(前年対比)

売上高21,750百万円(前期比5.3%増)、経常利益2,100百万円(前期比11.1%増)

過去最高売上・最高利益の達成を目指す！！

	13年3月期		14年3月期(予想)		対前期	
	金額	売上比	金額	売上比	増減額	増減率
(百万円、%)						
売上高	20,655	-	21,750	-	1,095	5.3
売上総利益	10,806	52.3	11,630	53.5	824	7.6
販売管理費	8,935	43.3	9,530	43.8	595	6.7
営業利益	1,871	9.1	2,100	9.7	229	12.2
経常利益	1,889	9.1	2,100	9.7	211	11.1
当期純利益	1,043	5.0	1,170	5.4	127	12.2
EPS(円)	100.51		112.79		12.28	12.2
1株当たり配当金(円)	30.00		30.00		-	-
設備投資	555		800		245	44.1
減価償却費	591		600		9	1.6

(2014年3月期 通期業績予想のポイント)

上期業績は概ね当初予想どおりの推移のため、通期業績予想は期初予想を据え置いている。

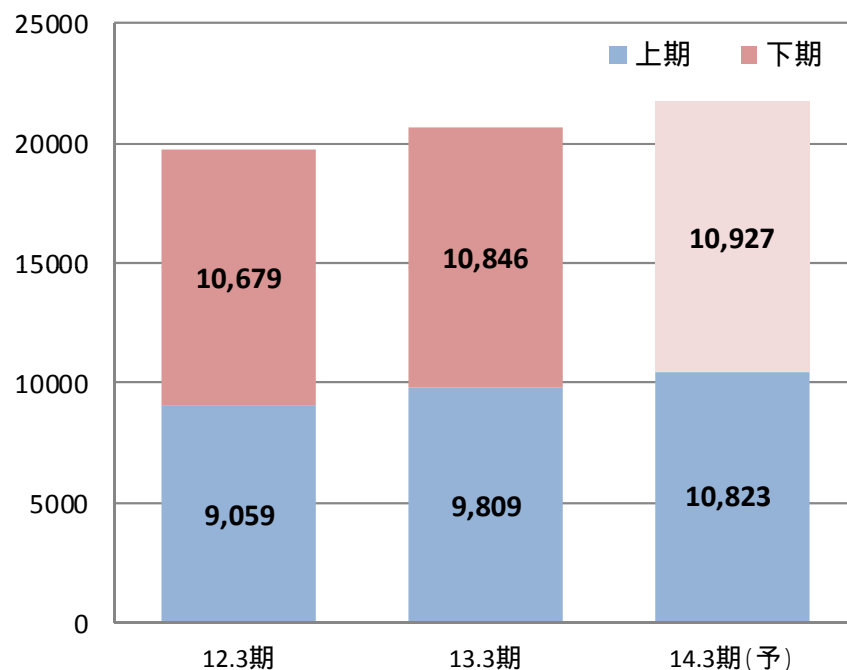
原材料価格の動向は、現時点では業績に与える影響は軽微と想定。主要原材料において値上げの要請を受けているものが増加傾向にあり、引き続き注視していく。

設備投資額は800百万円、減価償却実施額600百万円。下期の新規出店は、九十九島グループで佐世保と福岡に各1店、いずれも商業施設内のテナント出店。

2014年3月期 通期業績予想(上期・下期比較)

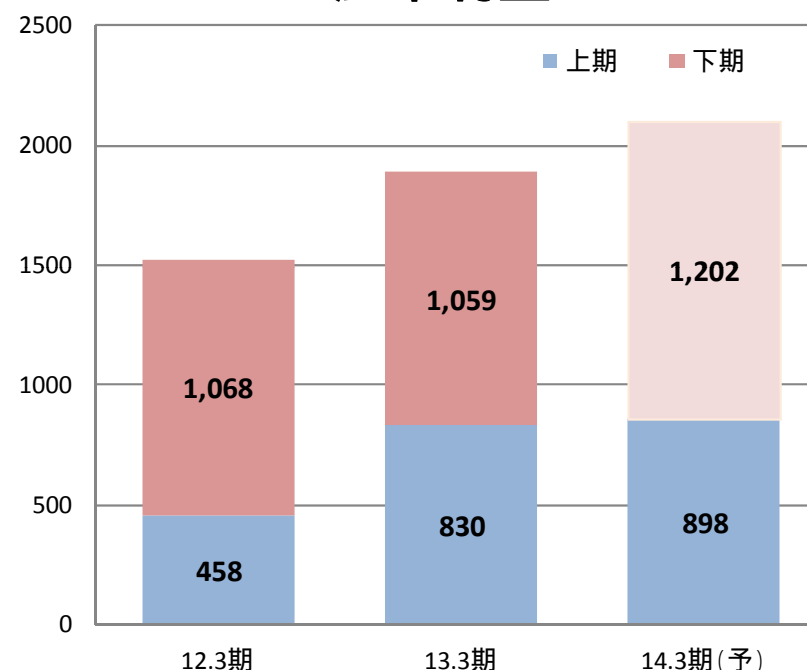
(百万円)

売上高



(百万円)

経常利益



(単位:百万円)

	売上高						経常利益					
	12.3期	構成比	13.3期	構成比	14.3期(予)	構成比	12.3期	構成比	13.3期	構成比	14.3期(予)	構成比
上期	9,059	45.9%	9,809	47.5%	10,823	49.8%	458	30.0%	830	43.9%	898	42.8%
下期	10,679	54.1%	10,846	52.5%	10,927	50.2%	1,068	70.0%	1,059	56.1%	1,202	57.2%
通期	19,738	100.0%	20,655	100.0%	21,750	100.0%	1,526	100.0%	1,889	100.0%	2,100	100.0%

2014年3月期 通期業績予想(セグメント別)

ケイシイシイ、九十九島グループは新規出店による増収を見込む

(百万円、%)	売上高				営業利益		
	13/3月期	14/3月期予	増減額	増減率	13/3月期	14/3月期予	増減額
ケイシイシイ	7,494	7,700	206	2.7	906	954	48
寿製菓	7,127	7,500	373	5.2	529	597	68
販売子会社	4,302	4,413	111	2.6	214	233	19
九十九島グループ	3,060	3,200	140	4.6	198	209	11
但馬寿	1,027	1,100	73	7.2	72	82	10
シュクレイ	1,667	1,900	233	14.0	52	50	2
ジャパルシー	40	385	345	-	182	96	86
その他	18	50	32	-	13	50	37
セグメント計	24,735	26,248	1,513	6.1	1,776	1,979	203
(調整額)	(4,080)	(4,498)	(418)	-	95	121	26
合計	20,655	21,750	1,095	5.3	1,871	2,100	229



今後の経営方針とセグメント別業績の概況

今後の経営方針

(2013年経営スローガン)

ニューコンセプトメーカー

～ 新たな領域への挑戦、高い価値の創造に注力～

新ブランド・新商品・新店舗

新ビジネス

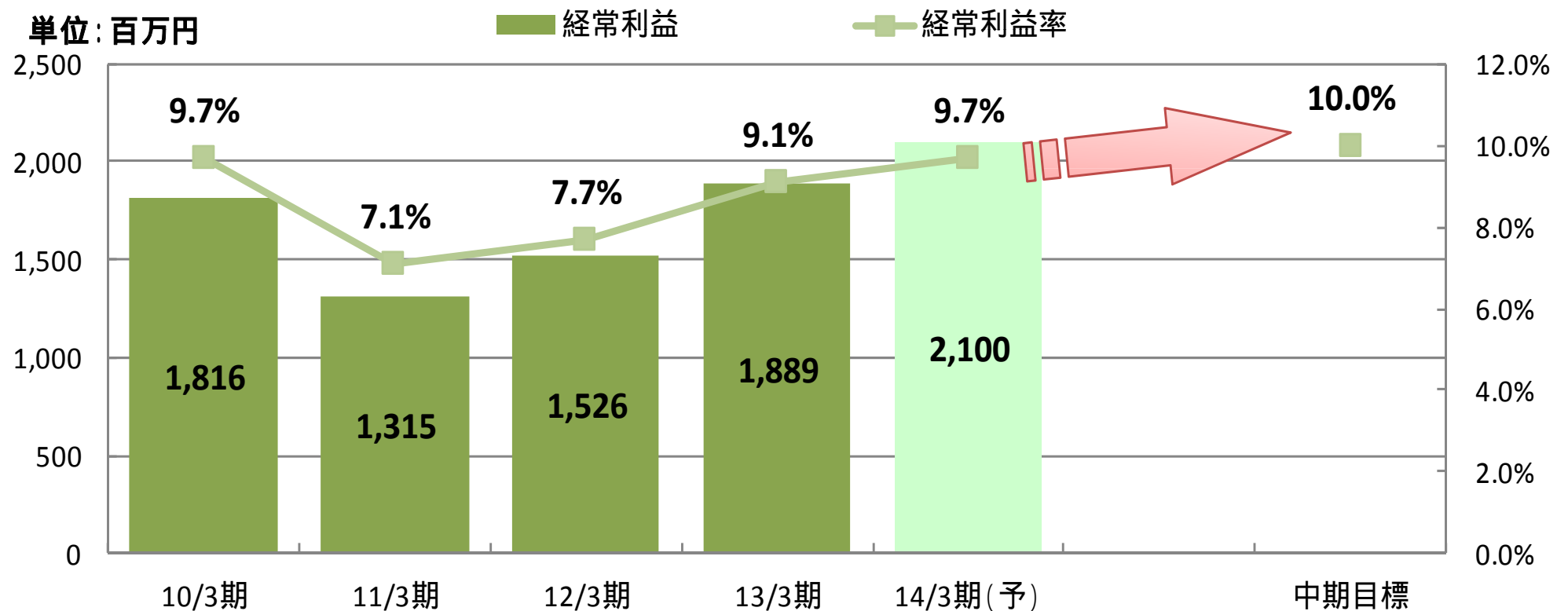
海外展開

人財力のバージョンアップ

コンプライアンスの一層の強化

目標とする経営指標

売上高経常利益率 10%以上



セグメント別概況

- ケイシイシイ
- 寿製菓
- 販売子会社
- 九十九島グループ
- 但馬寿
- シュクレイ
- ジャパルシー

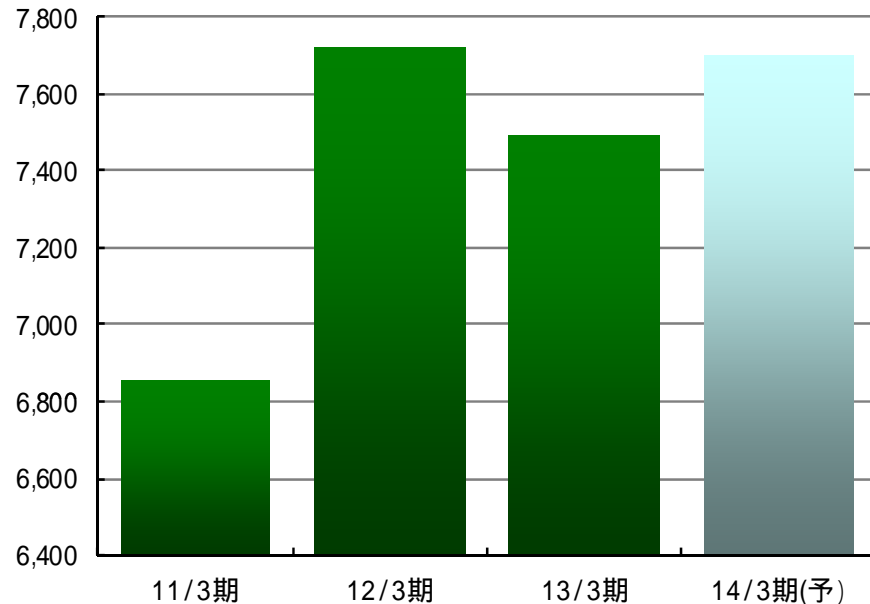


ケイセイシイ

今期予想:売上高 **7,700**百万円(前期比 **+2.7%**) 営業利益 **954**百万円(同 **+5.3%**)

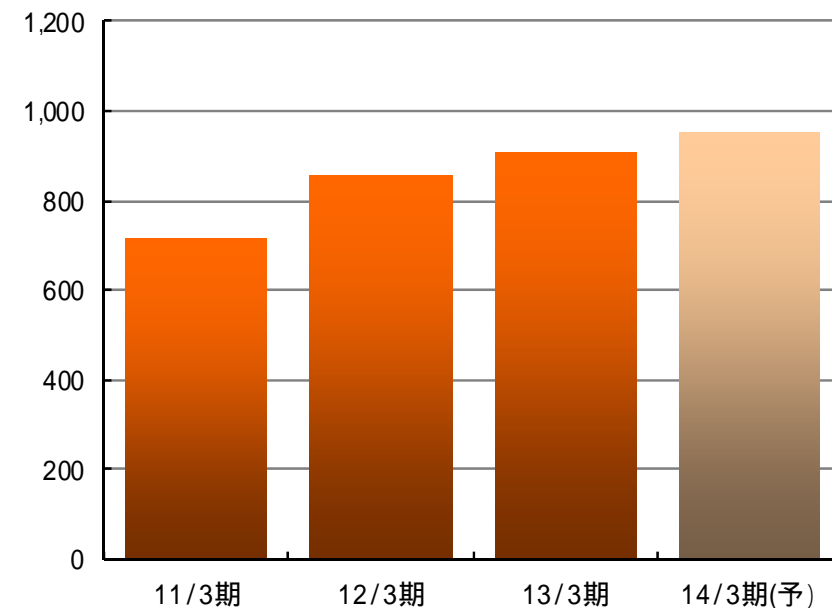
(百万円)

売上高



(百万円)

営業利益



ケイセイシイ

(百万円,%)	11/3期	12/3期	13/3期	対前期		14/3期(予)	対前期	
	金額	金額	金額	増減額	増減率	金額	増減額	増減率
売上高	6,857	7,720	7,494	226	2.9	7,700	206	2.7
売上総利益	4,042	4,703	4,584	119	2.5	4,670	86	1.9
粗利率	58.9	60.9	61.2	0.3		60.6	0.5	
販売管理費	3,327	3,844	3,678	167	4.3	3,716	38	1.0
営業利益	715	858	906	48	5.6	954	48	5.3

ケイシイシイ

LeTAOリアルとバーチャルの融合による事業モデル推進

- ・冷凍スイーツ、パンなど新商品開発と既存店舗の売場・販売力の向上
- ・通信販売 新規顧客獲得に向け、効率的なプロモーションとネット通販を強化



ロイヤルクロワッサンリング



クリスマス限定商品 シャンドランジュ

ケイシイシイ

新ブランド 東京・表参道に「GLACIEL」オープン(7月)

- ・ケイシイシイの新業態として、アントルメグラッセ専門店「GLACIEL」を東京・表参道に出店
- ・店舗面積80坪(1F:工房と物販、2F:カフェ40席)



ケイシイシイ

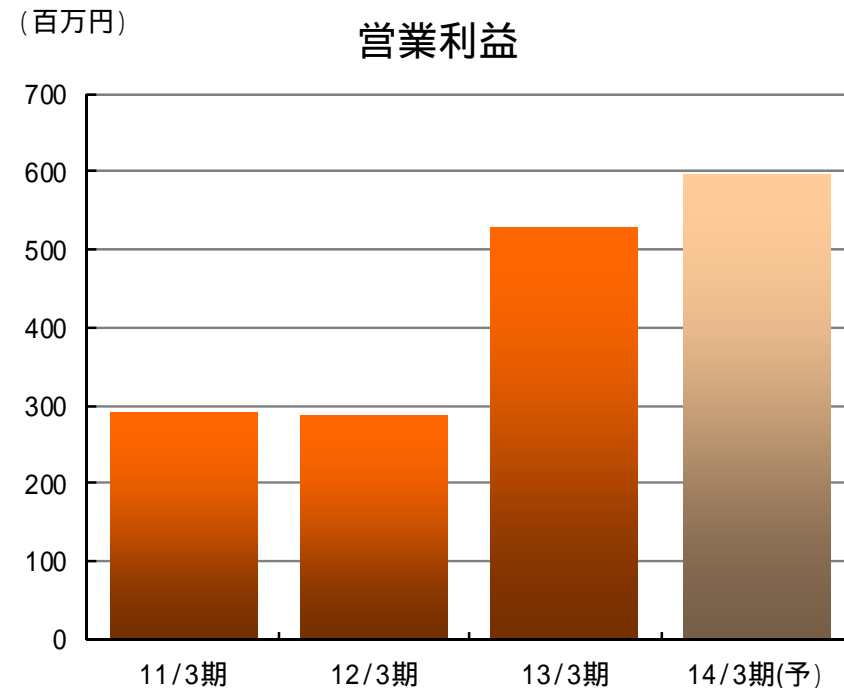
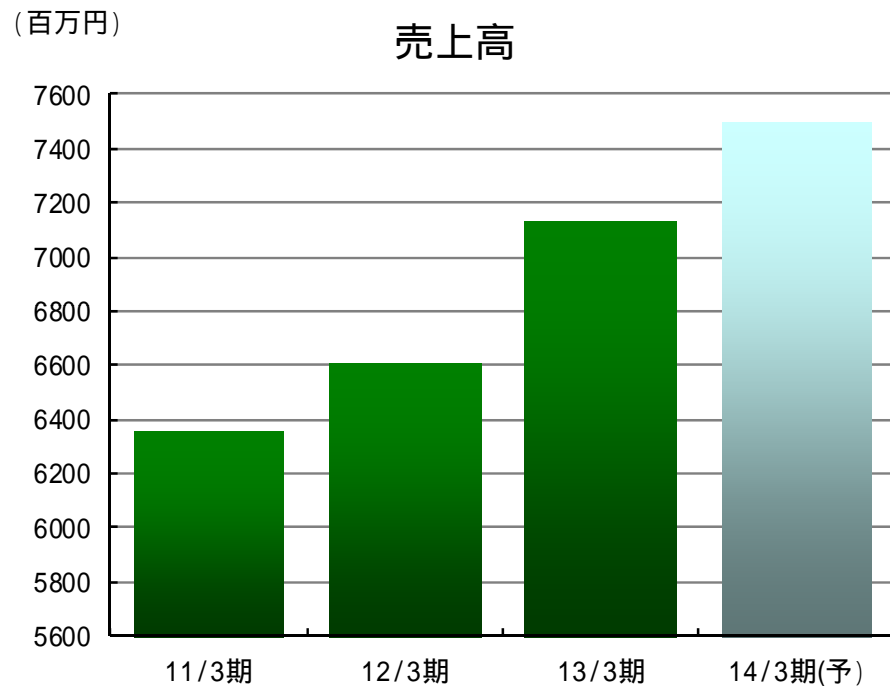
海外展開 台湾にカフェ「KONAYUKI」出店(7月)

- ・台湾に現地法人を設立し、台北市にグループ初の海外店舗を出店
- ・東南アジア全体へのテストマーケティング プロモーション展開・LeTAO催事・通信販売に着手



寿製菓

今期予想:売上高 **7,500**百万円(前期比 **+5.2%**) 営業利益 **597**百万円(同 **+12.9%**)



寿製菓

(百万円,%)	11/3期	12/3期	13/3期	対前期		14/3期(予)	対前期	
	金額	金額	金額	増減額	増減率	金額	増減額	増減率
売上高	6,350	6,610	7,127	518	7.8	7,500	373	5.2
売上総利益	2,207	2,290	2,583	293	12.8	2,747	164	6.3
粗利率	34.8	34.6	36.2	1.6		36.6	0.4	
販売管理費	1,917	2,004	2,054	50	2.5	2,150	96	4.7
営業利益	290	286	529	243	84.8	597	68	12.9

寿製菓

地元山陰地区のシェア拡大/新商品開発の推進



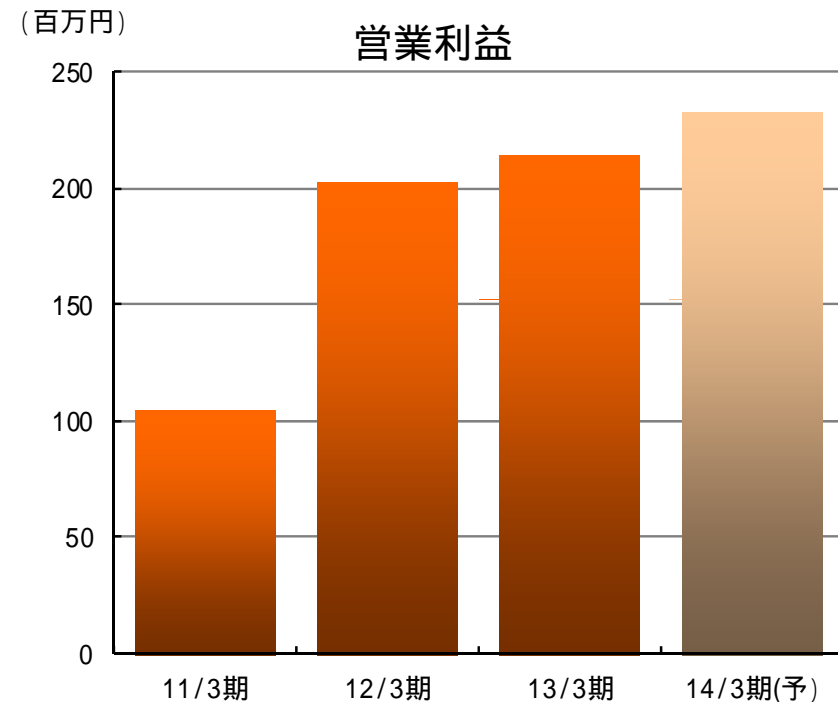
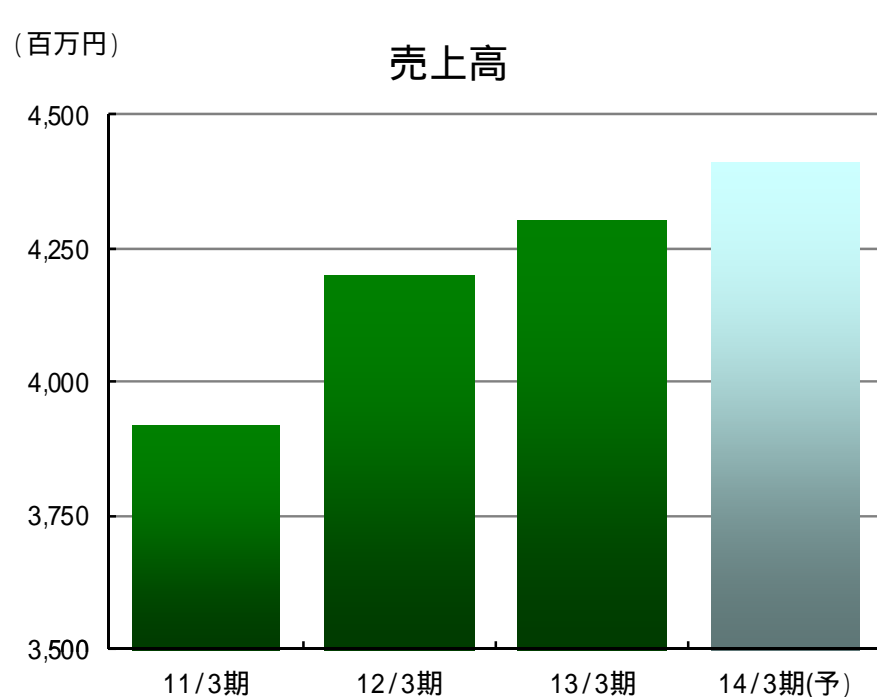
お菓子の壽城 開城20周年



白うさぎフィナンシェ

販売子会社

今期予想:売上高 **4,413**百万円(前期比 **+2.6%**) 営業利益 **233**百万円(同 **+8.7%**)



販売子会社

(百万円,%)	11/3期	12/3期	13/3期	対前期		14/3期(予)	対前期	
	金額	金額	金額	増減額	増減率	金額	増減額	増減率
売上高	3,920	4,198	4,302	103	2.5	4,413	111	2.6
売上総利益	1,132	1,232	1,283	51	4.1	1,323	40	3.1
粗利率	28.9	29.3	29.8	0.5		30.0	0.2	
販売管理費	1,028	1,030	1,068	38	3.7	1,090	22	2.0
営業利益	105	202	214	12	6.1	233	19	8.7

販売子会社

交通拠点チャンネル(駅・空港・SA)での展開強化

- ・遷宮行事で観光客増加が見込まれる東海地区での展開強化
- ・関西地区は、催事展開を推進



三重寿庵
伊勢奉祝えびせんべい



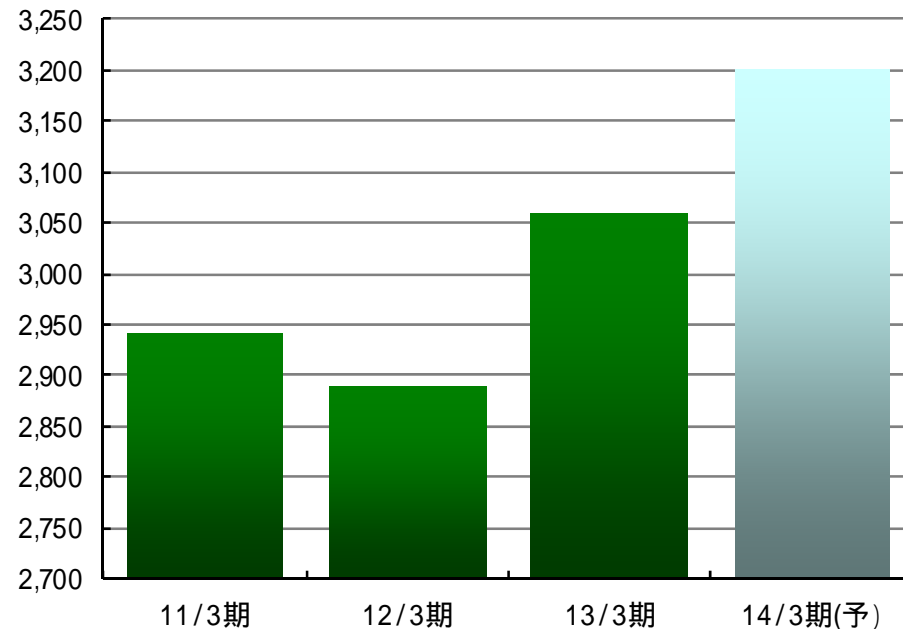
東海寿
小倉トーストラングドシャ

九十九島グループ

今期予想:売上高 **3,200**百万円(前期比 **+4.6%**) 営業利益 **209**百万円(同 **+5.5%**)

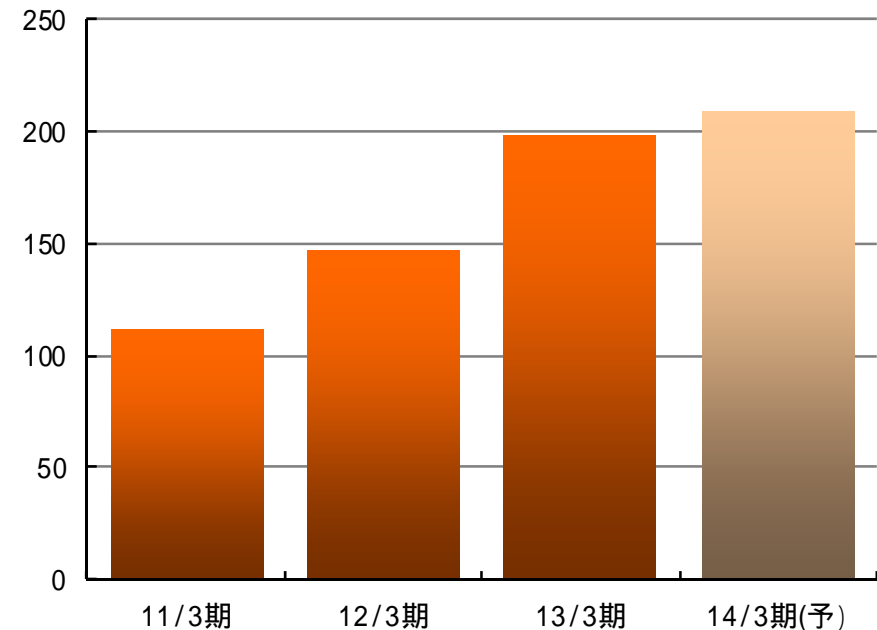
(百万円)

売上高



(百万円)

営業利益



九十九島グループ

(百万円,%)	11/3期	12/3期	13/3期	対前期		14/3期(予)	対前期	
	金額	金額	金額	増減額	増減率	金額	増減額	増減率
売上高	2,942	2,889	3,060	171	5.9	3,200	140	4.6
売上総利益	1,136	1,120	1,196	76	6.8	1,293	97	8.1
粗利率	38.6	38.8	39.1	0.3		40.4	1.3	
販売管理費	1,023	973	998	25	2.6	1,084	86	8.6
営業利益	112	147	198	51	34.5	209	11	5.5

九十九島グループ

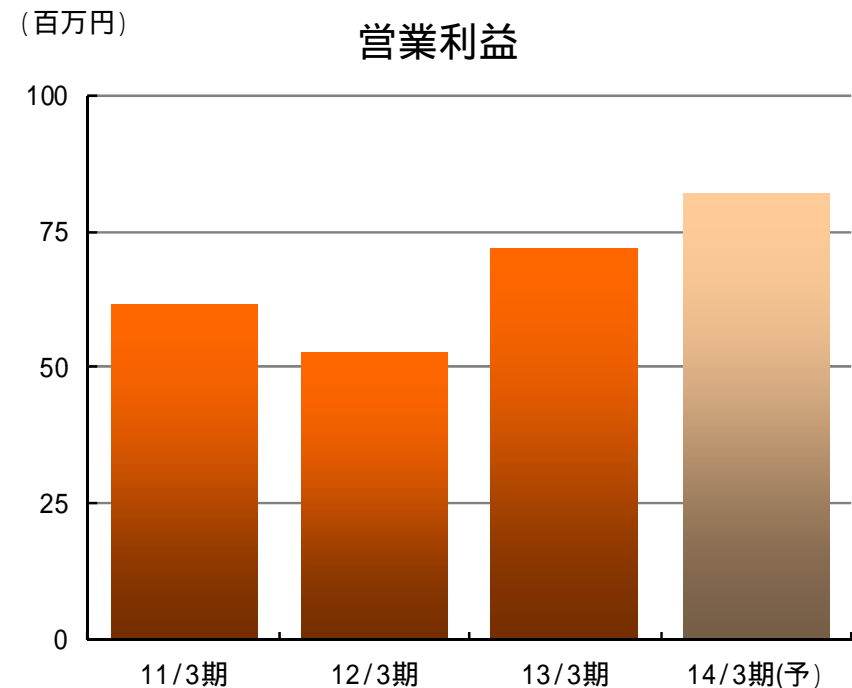
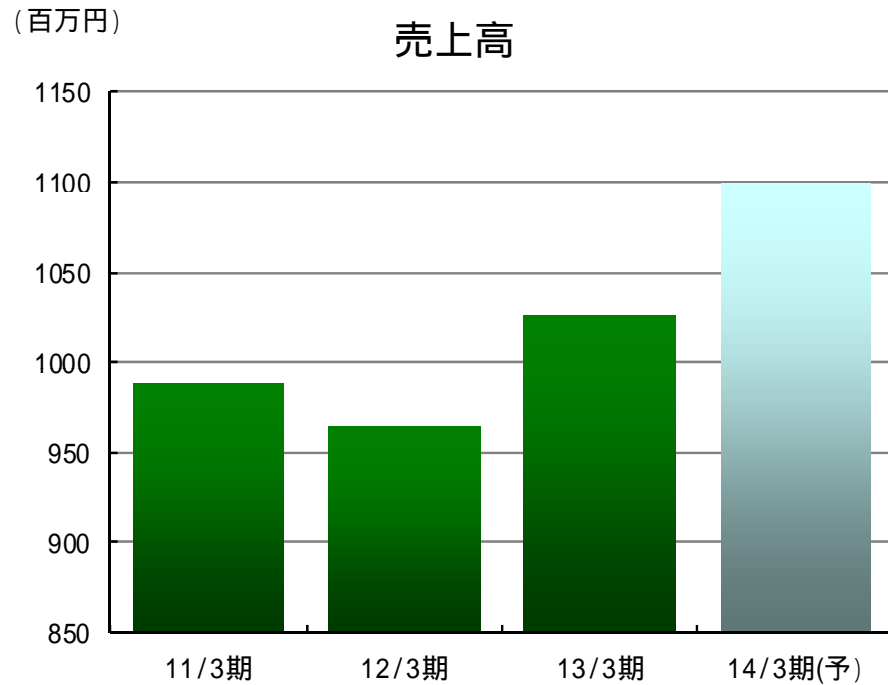
新ブランド「Ivorish」福岡・大名エリアにオープン(6月)

・フレンチトースト専門店 店舗面積30坪(1F:工房と物販 2F:カフェ32席)



但馬寿

今期予想:売上高 **1,100**百万円(前期比 **+7.2%**) 営業利益 **82**百万円(同 **+13.9%**)



但馬寿

(百万円,%)	11/3期	12/3期	13/3期	対前期		14/3期(予)	対前期	
	金額	金額	金額	増減額	増減率	金額	増減額	増減率
売上高	989	964	1,027	63	6.5	1,100	73	7.2
売上総利益	263	263	297	34	12.8	315	18	6.0
粗利率	26.6	27.3	28.9	1.6		28.6	0.3	
販売管理費	202	211	225	14	6.7	233	8	3.5
営業利益	61	53	72	19	36.9	82	10	13.9

但馬寿

煎餅新商品開発の推進/黒豆茶通販の強化



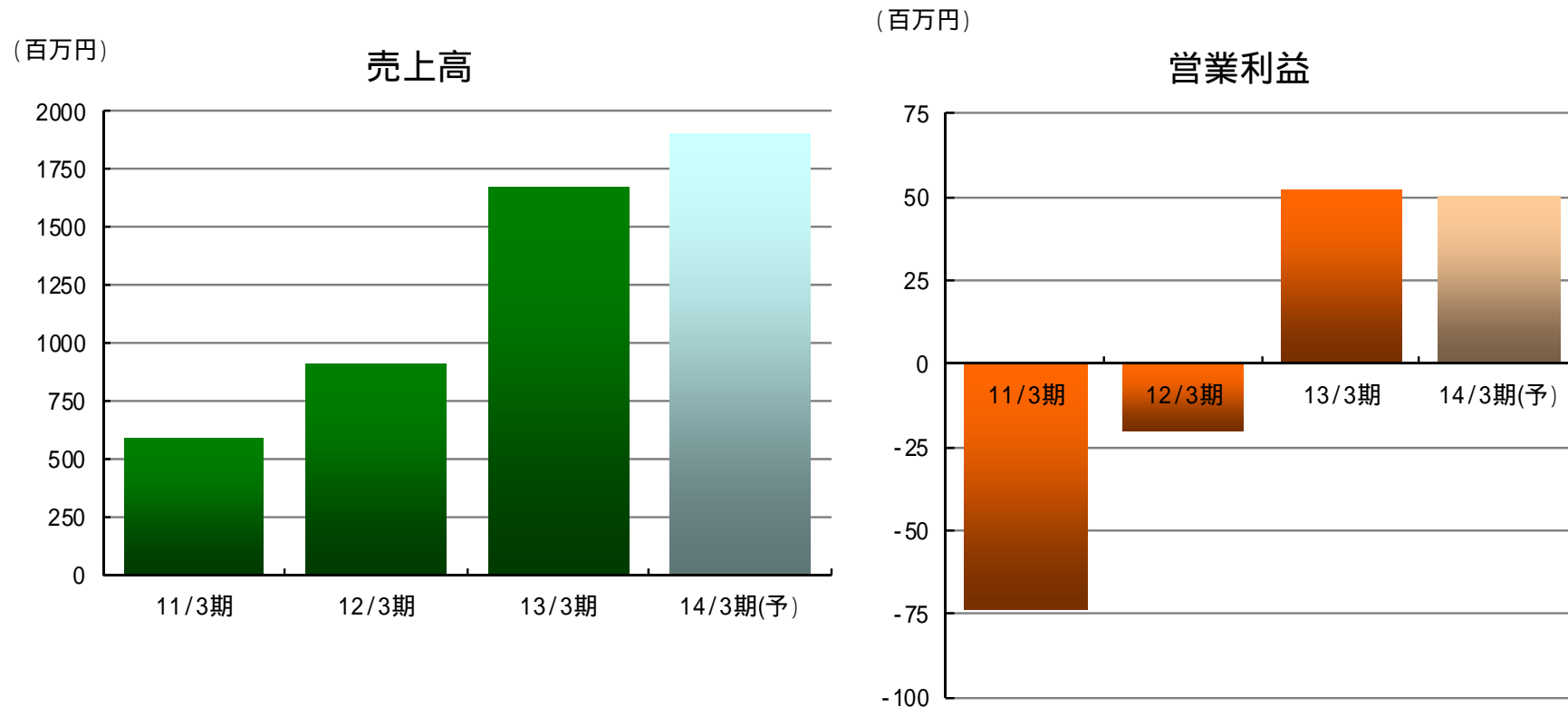
黒豆茶



遊月亭おぼあかふえ

シュクレイ

今期予想:売上高 **1,900**百万円(前期比 **+14.0%**) 営業利益 **50**百万円(同 **3.2%**)



シュクレイ

(百万円,%)	11/3期	12/3期	13/3期	対前期		14/3期(予)	対前期	
	金額	金額	金額	増減額	増減率	金額	増減額	増減率
売上高	593	913	1,667	754	82.7	1,900	233	14.0
売上総利益	250	406	862	456	112.4	985	123	14.2
粗利率	42.1	44.5	51.7	7.3		51.8	0.1	
販売管理費	323	426	811	385	90.3	935	124	15.3
営業利益	74	20	52	72	-	50	2	3.2

シュクレイ

既存店舗のシン化/新ブランド・新商品開発を推進

- ・既存店舗数：東京ミルクチーズ工場 9店、コートクール 3店、築地ちとせ 5店
ザ・メイプルマニア 1店 合計 18店



ソルト&カマンベールクッキー



東京ブラウニー

築地ちとせ



天ぷらせんべい



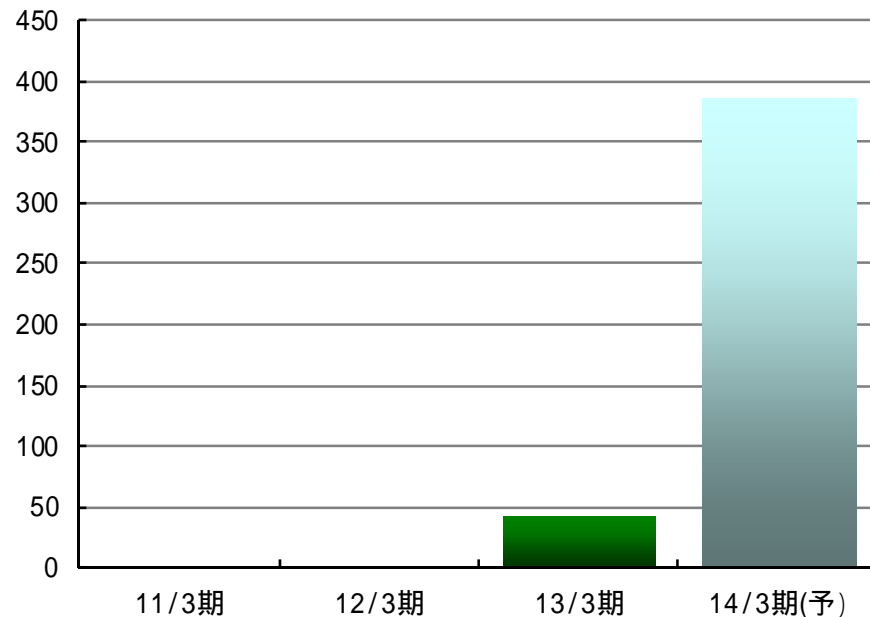
メイプルフィナンシェ

ジャパルシー

今期予想:売上高 **385**百万円(前期 **40**百万円)営業利益 **96**百万円(同 **182**百万円)

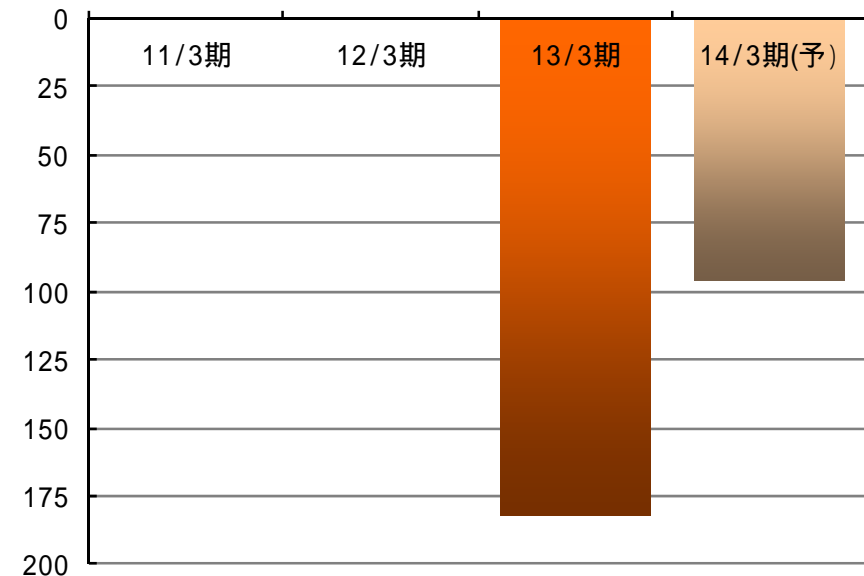
(百万円)

売上高



(百万円)

営業利益



その他

(百万円,%)	11/3期	12/3期	13/3期	対前期		14/3期(予)	対前期	
	金額	金額	金額	増減額	増減率	金額	増減額	増減率
売上高	-	-	40	40	-	385	345	855.3
売上総利益	-	-	34	34	-	320	286	832.9
粗利率	-	-	85.1	85.1	-	83.1	2.0	
販売管理費	-	-	216	216	-	416	200	92.3
営業利益	-	-	182	182	-	96	86	47.3

ジャパルシー

健康食品事業：ジャパルシー 本年5月より事業本格稼働

- ・会員制の直接販売システムを採用
- ・社内で研究を積み重ねてきた「栃」、「藍」の素材を活かした健康食品を主力に展開



栃 とち

藍 あい



株式の状況・株主還元

株式の状況

(2013年9月30日現在)

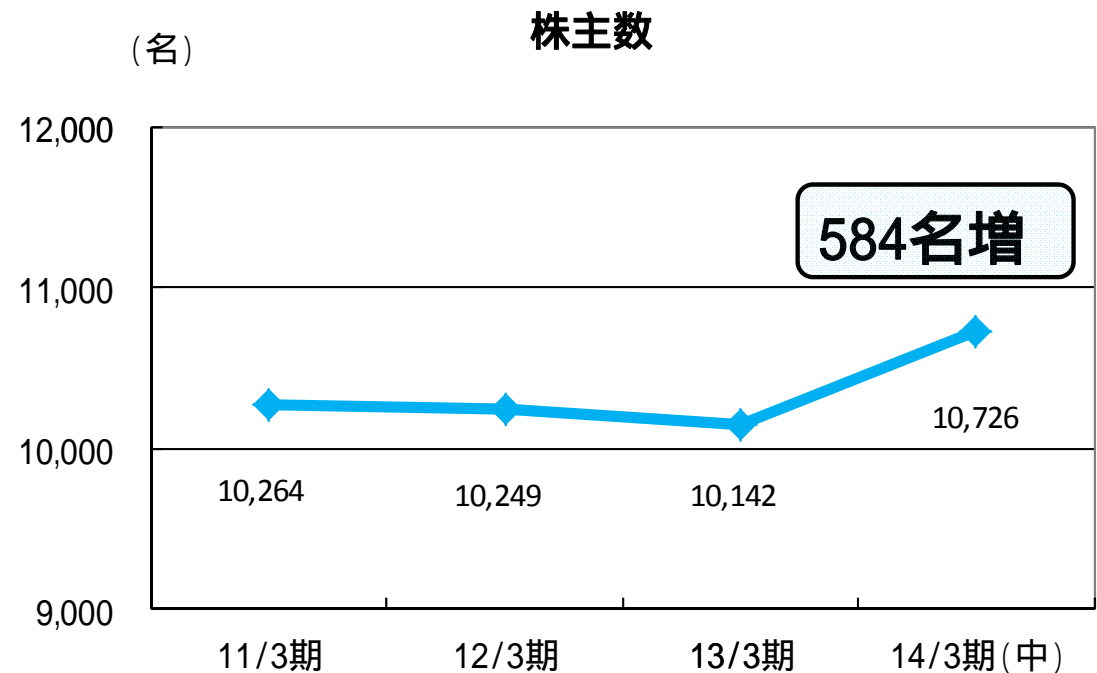
発行可能株式総数 30,400,000株

発行済株式総数 10,373,840株

単元株式数 100株

株主数 10,726名

(対前期末比 584名増)



大株主(上位5位)

株主名	持株数(株)	出資比率(%)
エスカワゴエ株式会社	2,600,000	25.06
河越誠剛	727,400	7.01
寿スピリッツ従業員持株会	412,100	3.97
株式会社山陰合同銀行	300,000	2.89
とりぎんリース株式会社	254,000	2.44

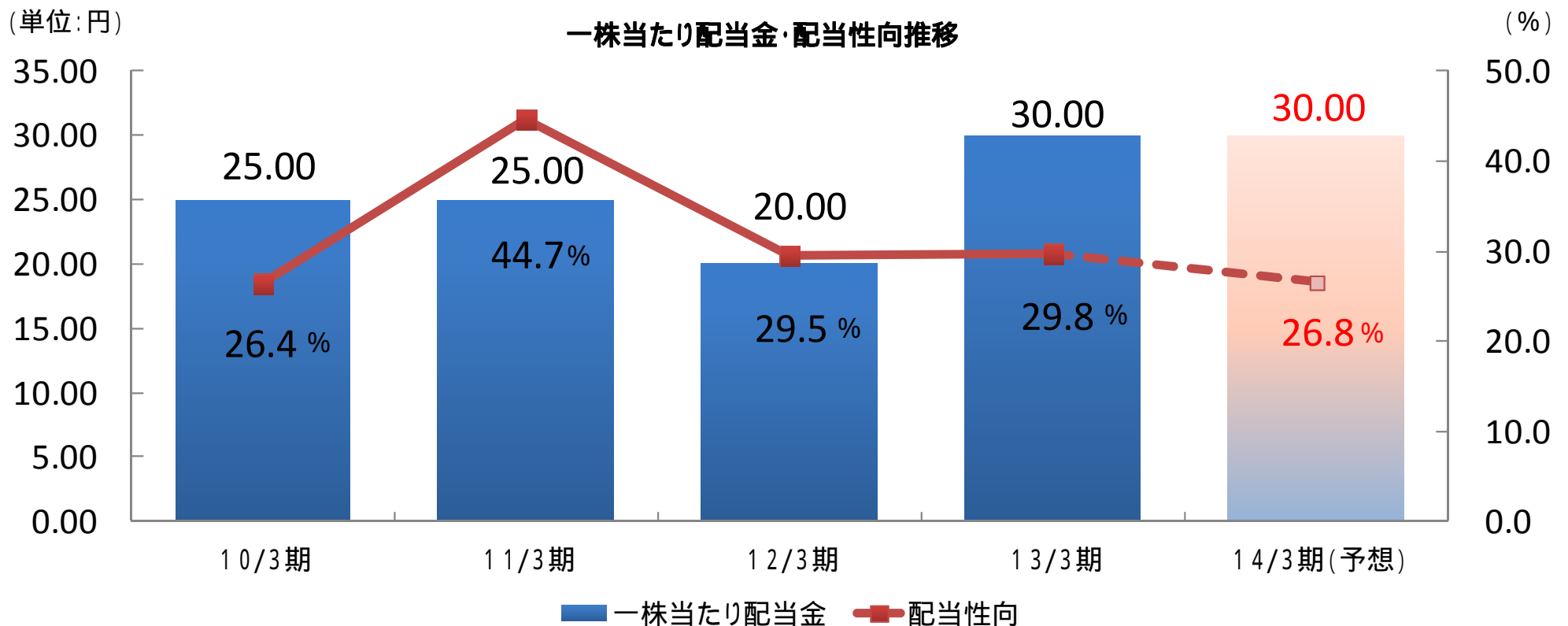
注) 出資比率は、自己株式364株を除く

株主還元

配当方針

長期にわたり、安定して利益還元ができるよう、内部留保、業績水準ならびに配当性向等を総合的に勘案し、利益還元に努めることを基本方針としております。

2014年3月期1株当たり配当金予想 30円



株主優待制度について

当社では、毎期3月末現在、当社株式を100株以上ご所有の株主様に対し、次のとおり株主優待をお贈りいたします。

100株以上ご所有すべての株主様に2,000円相当の自社グループ製品を贈呈

200株以上ご所有すべての株主様に4,000円相当の自社グループ製品を贈呈
更に

1,000株以上ご所有の株主様に3,000円分のグループ直営店舗優待券を贈呈
(優待券の代わりに指定商品への交換も可)

【2013年度の株主優待商品】

100株以上ご所有の株主様
2,000円相当の当社グループ商品




200株以上ご所有の株主様
4,000円相当の当社グループ商品



【株主優待券】

1,000株以上ご所有の株主様



- 
- ・ 本日は、決算説明会にご出席いただき誠に有難うございました。
 - ・ 今後とも寿スピリッツグループを何卒宜しくお願い致します。

< お問い合わせ >

寿スピリッツ株式会社 経営企画部

TEL 0859 - 22 - 7477

E-mai kotgrptop@okashinet.co.jp

URL <http://www.okashinet.co.jp>

注意事項

この資料は、投資勧誘を目的として作成したものではありません。
また、業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づいたものであり、記載された将来の計画数値、施策実現を確約したり、保証するものではありません。





〈参考情報〉



会社概要

商号	寿スピリッツ株式会社
証券コード	2222 (東証第二部)
会社所在地	〒683-0845 鳥取県米子市旗ヶ崎2028番地
設立	1952年4月25日
資本金	12億1,780万円
代表取締役社長	河越 誠剛
従業員数	単体8名・連結937名
グループ会社	製造子会社4社・販売子会社11社・その他3社 計18社
連結売上高	207億円(2013年3月期)

沿革(1)

- 1952年4月 (昭和27年) 鳥取県米子市角盤町に**寿製菓株式会社**を設立し、飴菓子等の製造を開始。
- 1959年4月 (昭和34年) 観光土産菓子部門に進出。
- 1968年11月 (昭和43年) 銘菓**"因幡の白うさぎ"**を発売し、観光土産用菓子の高級化に取り組む。
- 1972年4月 (昭和47年) 石川県加賀市に株式会社コトブキ(現 株式会社北陸寿)を設立。その後西日本を中心に販売子会社を順次設立し全国に販売網を広げる。
- 1979年5月 (昭和54年) 現在地(鳥取県米子市)に本社工場を新築移転。
- 1987年3月 (昭和62年) 兵庫県美方郡新温泉町に**株式会社但馬寿**を設立。
- 1988年 (昭和63年) 地元特産の果物を使い、その土地限定で販売する「草冠のない菓子 = 果子」をコンセプトに、他社との差別化展開を図る。【旅の味覚の演出家】
- 1993年4月 (平成5年) 鳥取県米子市に製造工程を見学できる大型販売施設「お菓子の壽城」を設置。小売事業に本格着手。
- 1994年11月 (平成6年) ジャスダック上場
- 1996年4月 (平成8年) 北海道千歳市に株式会社コトブキチョコレートカンパニー(現**株式会社ケイシイシイ**)を設立し北海道へ本格進出。製造拠点としてチョコレート、ラングドシャのアイテムが加わる。



“因幡の白うさぎ”



寿製菓(株) 本社工場



お菓子の壽城

沿革(2)

- 1998年6月 (平成10年) 創業100年老舗商標を譲受け、東京都中央区に株式会社つきじちとせを設立。東京和菓子ブランド展開に着手。
北海道小樽市に株式会社ケイシイシイが「小樽洋菓子舗ルタオ」を設置。洋菓子小売専門店立上げ。
- 2005年2月 (平成17年) 営業譲受けにより株式会社九十九島エスケイファーム他3社より菓子の製造・販売事業を継承し、株式会社九十九島グループスタート。
- 2006年10月 (平成18年) 寿スピリッツ株式会社に社名変更、会社分割により純粹持株会社体制に移行。
- 2011年12月 (平成23年) 東京都港区に株式会社シュクレイを設立。
- 2012年1月 (平成24年) 株式会社つきじちとせが、株式会社シュクレイに事業の一部を譲渡し解散。
- 2012年4月 (平成24年) 鳥取県米子市に株式会社WEALTHY JAPANを設立。(平成24年5月商号を株式会社ジャパルシーに変更し、東京都港区に移転)
- 2012年11月 (平成24年) 鳥取県米子市に株式会社ジュテックスを設立。東京都港区に本部を開設しASP事業を開始。
- 2013年4月 (平成25年) 東京証券取引所市場第二部に上場。



小樽洋菓子舗ルタオ



御菓子司 築地 ちとせ 本店

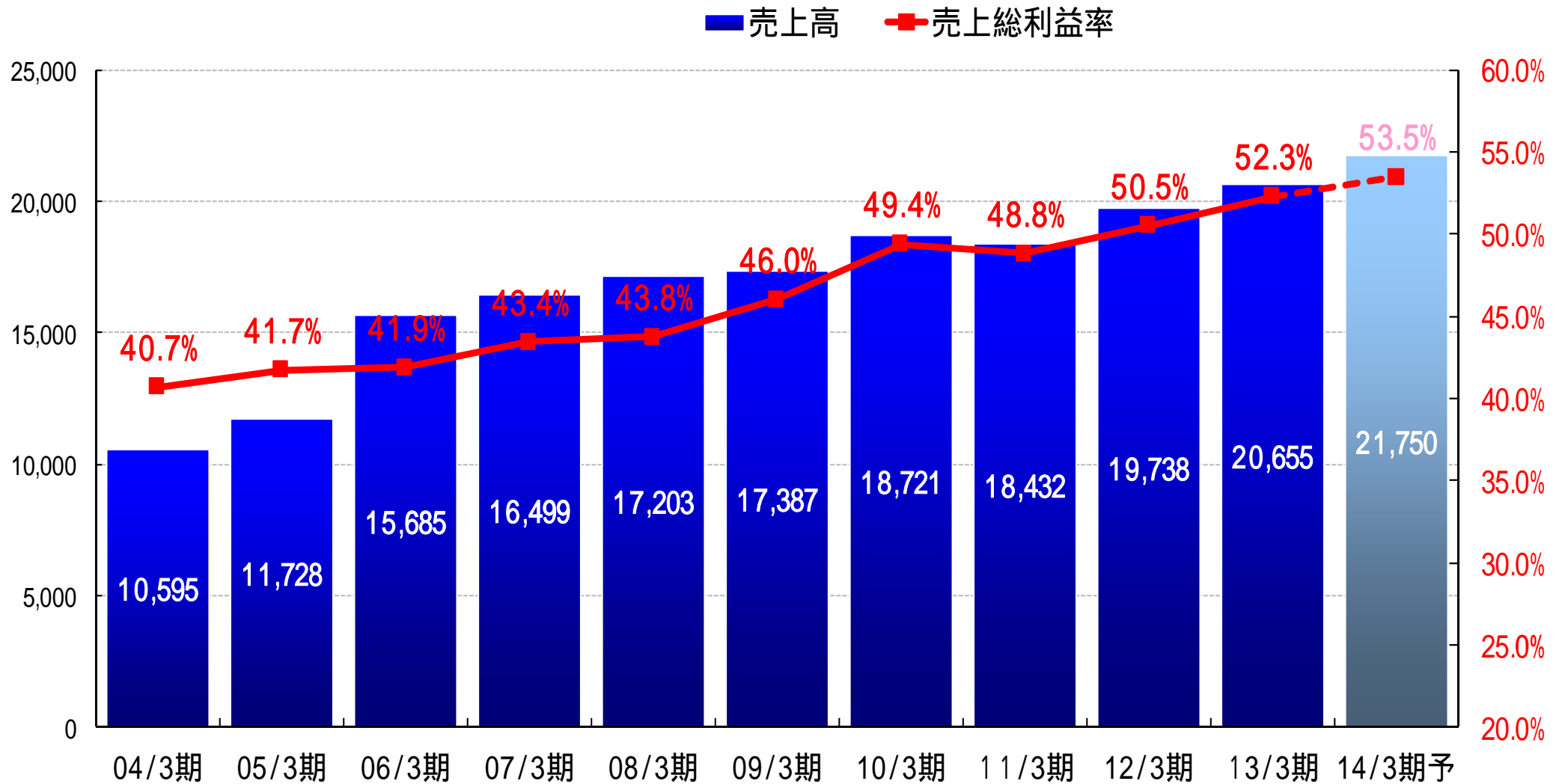


“九十九島せんぺい”

10年間の業績推移(売上高・売上総利益率)

売上高・売上総利益率

単位:百万円

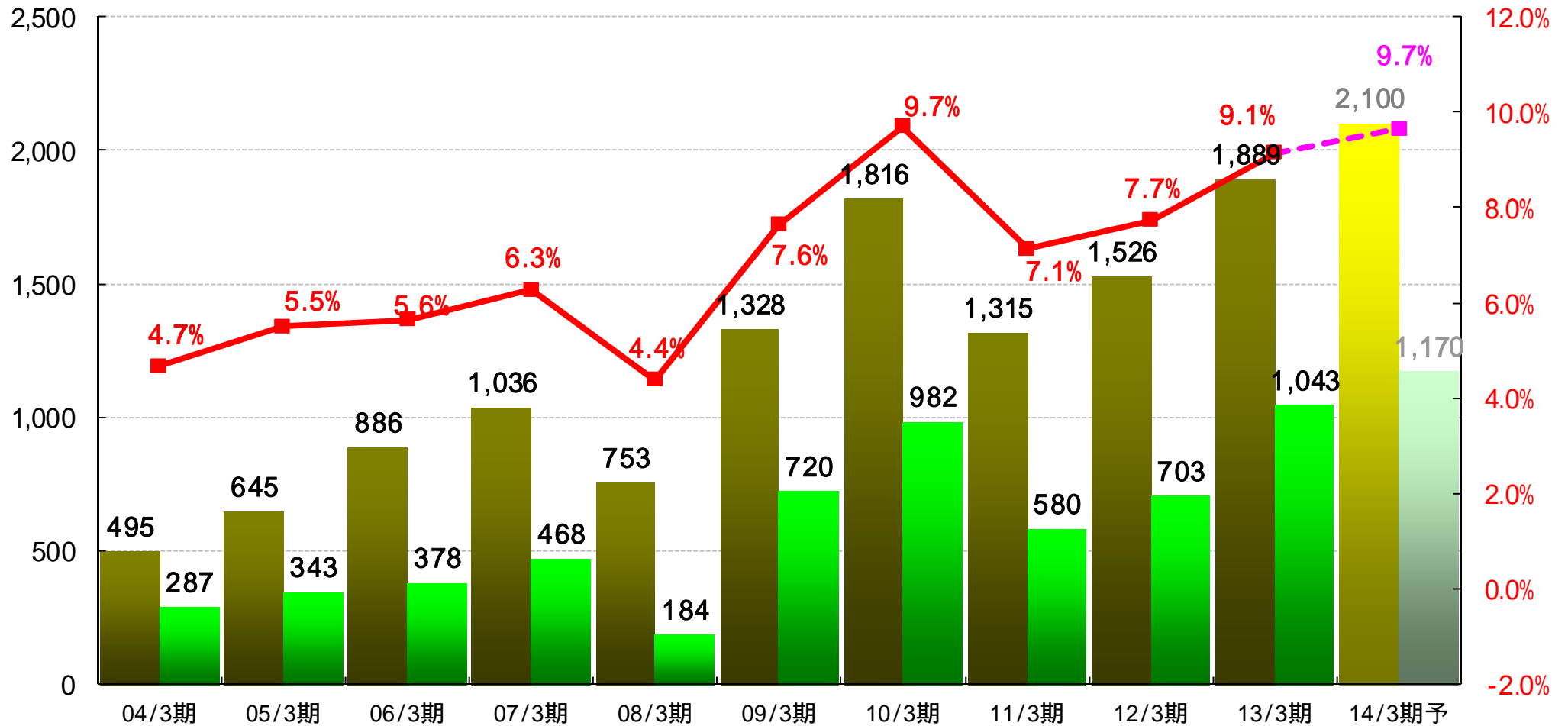


10年間の業績推移(経常利益(率)・当期純利益)

経常利益(率)・当期純利益

単位:百万円

■ 経常利益 ■ 当期純利益 ■ 経常利益率



経営理念について

経営理念

喜びを創り喜びを提供する

寿スピリッツグループは、「喜びを創り喜びを提供する」を経営の基本理念に、これをすべての事業活動の指針として、地域社会に貢献する企業集団として事業活動を行っております。

シンボルマーク



「寿スピリッツ」社名の由来

当社グループが積極果敢で熱い精神を引き継ぎ、
これからの時代を全力を切り拓き、
より大きな喜びを創造していく会社へ。
そのような念いで新社名『寿スピリッツ株式会社』を制定し、
シンボルマークには
社員一人ひとりの気持ちが重なって“輪”になるという意味が込められています。

経営理念をベースとした全員参画型経営を構築

1996年3月期より京セラ様の経営管理手法「アメーバ経営」を導入

2003年1月、経営哲学(フィロソフィー)を明文化した経営理念手帳「こづち」を作成し、すべての従業員に周知徹底、経営理念の浸透と企業倫理の徹底に努めています。

こづち発表全国大会

経営理念を徹底実践し、それぞれの実践による成果を全従業員が共有化し、更なる大きな成果を生み出していくことを目的に毎年1回開催しています。



寿心

寿スピリッツグループとは(企業ビジョン)

全国各地のお菓子のオリジナルブランドとショップブランドの総合プロデューサーです。

~「高い価値の創造」をテーマに、地域性と専門店性を追求したブランド展開を推進~



お菓子の^{ことよきじょう}寿城
(山陰)



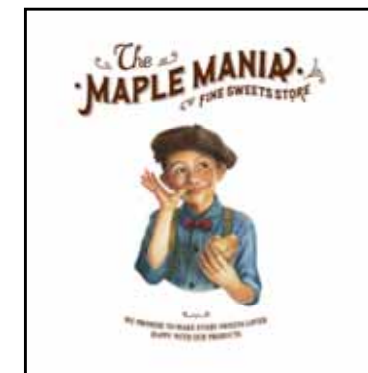
(兵庫・湯村)



(北海道)



(佐世保・福岡)



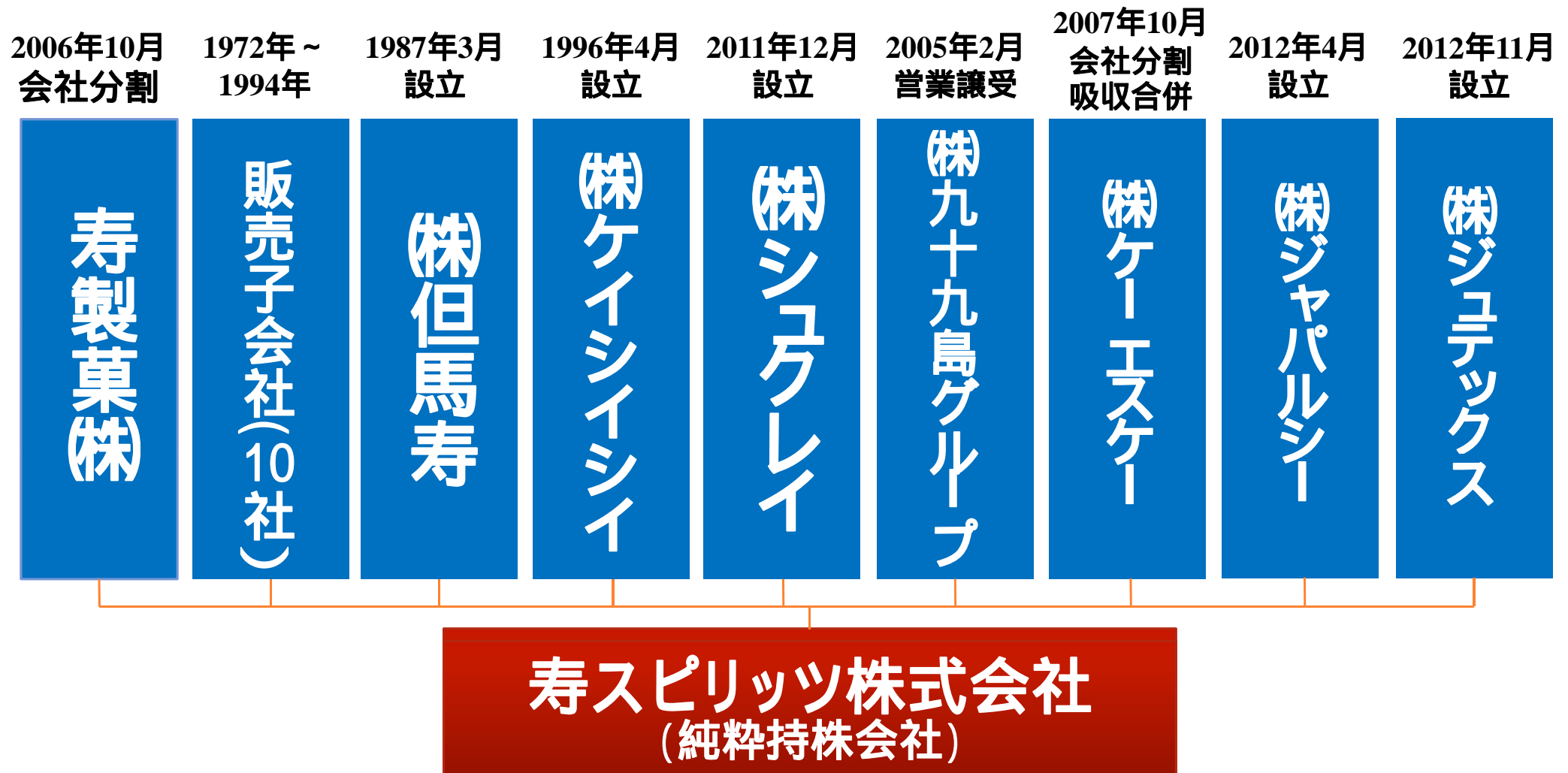
(東京)



特徴 2

純粹持株会社体制に移行 (06年10月～)

グループ各社の専門性を活かし、相乗効果を最大限に発揮した連結経営により更なる成長を目指します。





熱狂的ファンづくりの取り組み事例

「熱狂的ファンづくり」とは、経営理念「喜びを創り喜びを提供する」の行動指針を言い現した標語であります。

ケイシイシイ (LeTAO)

「小樽洋菓子舗ルタオ本店 15周年」

2013年6月1日、ルタオ本店は15周年を迎えさせていただくことができました。15周年感謝イベントには多くのお客様にお越しいただきました。



寿製菓

稲刈り交流会を開催！

2013年9月8日、島根県雲南市にて仁多米を収穫。地元関係者ご協力の元、社員、地元山陰の子供達、皆で力を合わせて、栃餅の原料となる仁多米を収穫しました。



九十九島グループ

九十九島よさこいチーム活躍！

今年のYOSAKOIさせぼ祭りにおいて「九十九島舞踊団～菓楽～」は10会場で演舞を披露！
「お菓子の国のパーティー」をテーマにした楽しい演舞でお客様に楽しんでいただきました。



但馬寿

2013年7月28日、お客様30名をご招待し、「遊月亭夏の集い」を実施
バーベキュー、スイカ割り等のイベントでお楽しみいただきました。



株主懇談会での取組み

2013年6月25日(火)に定時株主総会終了後に開催された株主様との懇談会
全国各地の厳選スイーツが大好評！

